

大阪湾の磯の生き物観察シート

No.5 カニダマシ

大阪湾には一見カニのように見えて、実はカニよりヤドカリに近い仲間であるカニダマシの仲間がいます。脚の数がカニとは違い3対（カニは4対）で、ハサミ脚は水平に開き、触角が長いのが特徴です。カニダマシ類の折り畳まれた腹部はエビに近く、ザリガニのように跳ねる事ができます。またハサミ脚などが非常に取れやすく、うっかり触ると自切してしまいます。



イソカニダマシ（甲長1cm）



フトウデネジレカニダマシ（甲長1cm）



コブカニダマシ（甲長1cm）



コブカニダマシのおなか

大阪湾の磯ではイソカニダマシが最もよく目につき、磯の上の方でも見られます。フトウデネジレカニダマシは潮が引ききらないような少し深い場所で見られます。コブカニダマシは比較的大きな石の下などで見られます。